

〈地域〉と〈大学〉をつなぐ
経験値教育プログラム

園田学園女子大学

園田学園女子大学短期大学部
地域連携推進機構

〒661-8520

兵庫県尼崎市南塚口町7丁目29-1

Tel:06-6429-9921 Fax:06-6426-2307

E-mail: chiikirenkei@sonoda-u.ac.jp

Newsletter

No.2 Jan.2015

地域志向教育研究発表

地域に向けた手洗い指導の拠点の構築

～手洗い教室の効果の検証～

研究代表者: 人間健康学部

人間看護学科

山本恭子



【はじめに】

市井において頻発するインフルエンザやノロウイルス感染症では、ほとんどの患者が家庭において療養することから、地域における感染対策が重要であり、手洗いやうがい推奨されています。そこで本研究では地域に向けた手洗い指導の拠点の構築のための準備として、中高年層を対象とした手洗い指導の方法を検討しました。

【方法】

本学生涯学習センターの受講生に手洗い教室への参加を呼びかけ、同意が得られた受講生を対象としました。「手洗い教室」では蛍光ローションを手に塗布して手洗いを施行し、蛍光ランプで洗い残したところを観察してもらい、その後、手洗い手順を示したポスターを用いて手洗い方法を指導しました。「手洗い教室」の効果を検証するために教室開催前後で手洗いを行ってもらい、手洗い手技および除菌効果の改善について確認しました。手洗い手技の評価は、手掌、手背、指間、指先、母指、手首の6カ所それぞれについて、こすり合わせているかどうか、すすぎおよび乾燥について十分に出来ているかどうかで2点、1点、0点の3段階で評価しました。手洗いの前後でパームスタンプSCD寒天培地を用い、手のひらの細菌を採取し、37℃で48時間培養し、形成されたコロニーを数えました。また、「手洗い教室」に関するアンケート調査も行いました。

【結果・考察】

手洗い手技の評価: 指導前は指先、母指、手首をこする人は10%前後と非常に少なく、すすぎを十分に行っている人も約50%です。しかし、指導後では

効果的な手洗い方法



指先は約85%、母指は74%、手首は96%の人が洗浄していました。手洗い点数で見ると、指導前後の変化は、手掌平均1.8点から2点、手背1.4から1.9、指間1.1から1.6、指先0.6から1.8、母指0.3から1.6、手首0.6から2.0、すすぎ1.5から1.9、乾燥1.6から1.9と有意に上昇(p<0.05)しており、手洗い手技は向上しました。

細菌数の評価: 指導前は、手洗い前平均422CFU、手洗い後449と増加しましたが、指導後は、手洗い前323、手洗い後289と有意差はないが減少しました。

アンケート調査の結果: 手洗い教室受講前に感染症予防に手洗いが重要だと思っていた人は63%であったが、教室後は93%と増加しました。また、手洗い方法を習ったことが無いと答えた人が85%であり、地域における手洗い教室の必要性がうかがえます。

ポスターを用いた手洗い方法の説明については「よく分かった」が78%、「だいたい分かった」が22%であり、ポスターも有効に利用できたと考えます。また、「教室で学んだ手洗い方法を家族や知人に伝えたいと思いますか」という項目について96%が「はい」と答えており、教室を開催することで感染予防のために有効な手洗い方法が地域に広がる可能性があると考えます。

【現在の進捗状況】

上記の研究成果について、第30回日本環境感染学会、および18th EAFONS (East Asian Forum of Nursing Scholars)における発表を申し込み中です。今後、研究成果をもとに作成した手洗い教室を地域の自治会などで開催するための連携先を検討したいと思います。

地域と取り組む防災教育

研究代表者:

人間健康学部

人間看護学科

野呂千鶴子



【はじめに】

東日本大震災以降自然災害が頻発し、防災システムの構築は必須であるといえます。片田(2011)は、行政による防災対策などが充実すると人々の災害に対する意識が減退することを指摘し、防

地域志向教育研究発表

災教育による社会対応力の強化が必要であると述べています。

尼崎市は人口約45万人であり、平成24年の高齢化率は23.4%であり高齢化が進展しています。超高齢社会において、大学生は災害時避難誘導等活動できる資源です。矢守ら(2007)は、防災力を高めるには「人間力」「生活力」「市民力」の3つの力の養成が必要であると述べており、大学における防災教育はこれら3つの力を高めることをめざすことが必要です。

【目的】

地域における防災活動の実際と課題および本学学生の防災意識の実態を把握し、地域と大学が連携した防災活動の試みを通じて、地域防災力を高めていくことを目的とします。さらに大学と地域が連携し地域防災力を高めるための教育プログラム・体制づくりを行います。



平成25年度活動

【地域の特性の把握】既存の資料から市の概要を捉えたうえで、杭瀬・大庄地区のフィールドワークを行いました。

行政・民間の防災の取り組みの把握：市および社会福祉協議会の取組みについて、関係者から情報を得ました。



【地域防災活動の把握】杭瀬小学校を中心とした地区防災の取組みおよび大庄地区の「防災カフェ」の取組みについて、関係者からヒアリングし、意見交換を行いました。また、市主催の「地域防災力向上講座」では3地区の活動に参加し、まち歩きと防災マップ作成といった地区防災教育の実際を体験しました。

平成26年度活動

地域防災活動の把握と実践：杭瀬地区杭瀬小学校区運営会議に出席し、地区活動運営について把握・参画しています。杭瀬EASTサマーフェスティバルに参加し、健康相談を実施しました(約30人)。また、夏休みの親子を対象に「防災マップづくり」を行いました(参加者10人)。大庄地区：自主防災会リーダーを対象に防災活動の現状・課題についてヒアリングを行いました。また、大庄おもしろ広場運営会議に出席し、まちづくりの状況を参加観察しました。今後防災カフェにおいて、防災に関する講話を行う予定です。

園田地区：避難訓練実行委員会に企画の段階から参加し、当日は学生とともに避難訓練スタッフとして活動を行う予定です。

【今後の方向性】地域活動の分析結果から本学の防災活動・災害時支

援活動のあり方を検討します。他大学の防災活動・教育についてベンチマーキングを実施します。

本学学生・教職員の防災意識を把握し、防災教育プログラムの提案を行います。



地域と大学の連携・協働による子ども・子育て支援者の課題解決—尼崎市における子ども・子育て支援の実態を踏まえて— 子育て研究チーム

研究代表者：

人間健康学部人間看護学科
竹元恵子



1. 教育研究の背景・目的及び必要性

近年、様々な地域で子育て支援活動が盛んです。少子化の中で、特に都市部では核家族が大半を占め、尼崎市ではひとり親世帯も増加傾向にあります。また、親となる人々もそのような家庭で育ち、自らが親となるまでに、多世代との交流経験を多く持つ人が減少しています。そして、そのことが要因となり、子育てに対する不安や親役割に迷う状況も目立っています。そのような親を支え、子どもが地域で健やかに育っていくためには、子育て支援は欠くことのできない取り組みです。しかし、親自身の背景や生活の多様化に伴い、子育て支援側に対する要望も多様となってきています。この多様な要望を踏まえた支援実現のためには、支援する側が日常的に研鑽を重ね、スキルアップしていくことが必要ではないかと考えます。

そこで、子どもの育ちや健康などに関する専門性を有する大学教員が、尼崎市内の子育て支援にかかわる方々と連携・協働することで、支援する側の学びをサポートできるのではないかと考え、この研究チームが立ち上がりました。

取り組み方法としては、尼崎市内の子育て支援の実態や課題を把握したうえで、大学教職員の様々な専門性を生かして地域との連携・協働による子ども・子育て支援の課題解決につながる企画を開発して実践を行い、評価につなげようと考えています。

2. 今年度の取り組みと今後の課題

前年度は、地域の方々はこの研究チームの存在を知っていただくことと、子育て支援の連携に向けて、双方向的に情報を交換するために研究チームのHP「園女子育てナビ」を作成しました。

平成26年度の前半では、市内の園田支所内に新たに立ち上がった「ママカフェ」の企画、運営を支所のスタッフと協働して行う活動に、研究チームの教員とそのゼミ生が定期的に参加しています(写真)。



地域志向教育研究発表

毎回、参加している母親のニーズを踏まえ、参加教員が子育て知識やスキルに関する話題提供も行っており、回を重ねるごとに参加者数も増えてきています。参加した学生も実際に母子と関わったり、教員の取り組みから子育て支援の実際を学ぶことができます。

また、今期の後半では、大学内での2つイベントを計画しています。

1つは様々な年齢の子どもを子育て中の父親とそのご家族を対象とした、「働くパパの子育てサロン」です。父親には日頃の家事・育児へのかかわり等の本音トークや父親同士の情報交換を行ってもらい、自らの課題を見出していただくことを目指しています。また、大学教員による子育てに関する話題提供も行います。学生は当日の託児や父親の話し合いの書記を通して、家族の実態を把握することができます。もう1つは、年度末に大学内で尼崎市内の子育て関係者(住民も含め)が参加し、子育て・子育てに関する情報交換などを行う「子育てメッセ(仮)」の開催を計画中です。

また、支援する側のスキルアップ課題の把握に関しては、現在の活動の中で出会う方々や人間看護学科の授業である「育成看護学実習」、「育成連携支援実習」の場である市内の保育所、子育てひろばなどのスタッフの方に学生を介してお話を聞いていく予定です。私たちの研究活動は、あくまでも当事者の方々とともに進めていくアクションリサーチの手法を活用して今後も取り組んでいく予定です。

を形成し、地域の人々が長い歴史の歩みの中で全身で受け継いできました。これからの社会において、当たり前前の暮らしをどのように継承していけばいいのでしょうか。持続可能なまちづくりを構想するための方策を構築していかなければなりません。そのために大学は地域に寄り添いながら、共に地域の資源を発見し、課題解決を目指していく必要があります。本事業では、杭瀬小学校区学習センター運営会議と連携し、調査・研究した結果をもとに地域の活性化をめざします。

【平成26年度の進捗状況】

今年度の取り組みは以下のとおりです。

①7月20日(日)東アジア恠異学会第93回定例研究会

会場: 尼崎市文化財収蔵庫(尼崎市南城内10番地の2)

○尼崎市内調査(大物、深正院、文化財収蔵庫等)

○「皿屋敷伝承の諸相—尼崎をはじめとした、各地の特殊な事例が持つ意味—」今井秀和(大東文化大学非常勤講師・蓮花寺佛教研究所研究員)

○コメント「殖える恠異～生物の大量発生をどう捉えたか～」島田尚幸(東海高校・中学教員)

尼崎市内に伝承されているお菊伝承の故地を調査し、研究協力者の今井秀和氏を招聘し、研究会を開催した。

②7月21日(月・祝 海の日) 恠異学フォーラム「海とくさの物語」

会場: 園田学園女子大学AVホール

○講演「軍記の怨霊」曾田実(四国大学教授・中世文学)



○講演「船幽霊の話」化野燐(小説家・東アジア恠異学会会員)

○トークセッション「海の幽霊と怨霊」曾田実×化野燐
司会 大江篤

③8月2日(土)人文科学とコンピュータ第103回研究会

会場 兵庫県立歴史博物館(姫路市本町68)

○「地域の伝説・伝承データベースの作成と活用の可能性～尼崎を事例に～」大江篤・久禮旦雄・久留島元

④7月25日(月)26日(火) くいせ探検隊

会場: 尼崎市立杭瀬小学校(尼崎市杭瀬北新町2-6-1)杭瀬小学校の児童と学生が、街あるきをし、地域資源の発見のためのワークショップを実施しました。なお、この取り組みは、阪神南県民センター「大学生による都市型ツーリズム推進支援事業」により、人間健康学部人間看護学科地域看護学領域、人間教育学部児童教育学科の学生が参加しています。

園田学園女子大学 第1回「働くパパ」子育てイベント!!

働くパパの子育て応援サロン

～パパの「いそいそ」返上!本音トーク～

主催: 園田学園女子大学 地域連携推進課/子育て支援研究チーム

働くパパのみなさん!!さわやかな秋の気配を感じながら、日頃の子どものかかわり(子育て・子育て、パートナーとの関係など)を本音トークし、親である自分の成長や親も子どもを育てるために必要なことは何かを見つけてみませんか?

もちろんママ、お子さんもご参加可です(プレイルーム、託児あり)

【日時】
2014年10月18日(土) 10:00～12:30

【場所】
園田学園女子大学(お部屋は当日ご案内します)

【イベント内容】

1. 4、5人のグループに分かれてのパパの本音トーク
 - ◎各々の育児経験
 - ◎キャリアデザイン・ライフデザインにおける育児の位置づけ
 - ◎子どもとのかかわり
 - ◎子育て参加への課題(社会・会社・仕事)
 - ◎パートナーとの関係
 - ◎育児の悩み・不安 など
2. みんなで共有タイム
 - ◎ママも交えて各グループ5分での発表
 - ◎ママたちが一筆印象に残ったグループを決定(優秀グループには賞品があるかも)
3. 子育てに関する情報、話題提供

参加にあたっては事前申込みです。先着 30名。
申し込みは 9月29日(月)～10月17日(金)
17:00までに「大人の参加者氏名(年齢) / 子どもの参加者名(年齢) / 連絡先」をメールかFAX(別紙)でお知らせください。

お問い合わせは
園田学園女子大学・園田学園女子大学総務課
地域連携推進課事務局
電話: 06-6429-9921
FAX: 06-6429-2207
メール: chikirekka@sonoda-u.ac.jp

地域資源を活用したまちづくりモデル構築のために基礎的研究

研究代表者: 人間教育学部
児童教育学部
大江篤



【研究概要】

地域に住む人々とともに地域の「良さ」を発見し、市内外からの方々に情報発信できる仕組み作りを進めていきます。地域の資源の代表的なものは文化財(歴史文化遺産)と思われがちですが、伝説や民話など、地域に潜在する資源は数知れません。

ところが、当り前の暮らしに地域資源が潜んでいるという認識が地域住民には稀薄です。このことは、行政の担当者も同様です。なげない当たり前前の生活が地域の文化

地域志向教育研究発表



【今後の課題】

阪神南県民センター「大学生による都市型ツーリズム推進支援事業」において、尼崎市民祭り、けやき祭等に参加し、杭瀬小学校区を中心とする地域の地域資源マップを作成する予定です。

また、伝説・伝承データベースについては、史料調査を継続するとともに、尼崎市政100周年を迎える平成28

年度の完成を目指し、『尼崎百物語(仮)』の出版を目指します。その際、書籍に掲載するイラストを公募し、コンテストを開催します。

つなGirl (学生地域連携推進委員会)

【イベント予告】 3月28日(土)午後

さんさんタウンで老若男女対象イベントを開催
『つなGirl企画 さんさんタウン活性化プロジェクト(仮)』

【つなGirl(つながる+Girl)の活動報告・予定】

10月18日(土) イベント「キッズフェスティバル」主催
10月26日(土) 「尼いも奉納祭」へ参加



11月1日(土)

尼崎ソーシャルビジネスプランコンペ最終選考へ出場

伝統野菜 尼いもを用いて、地域をつなげる試み「みんなで尼いも。」計画が、栄える特別賞『尼崎を元気にしてくれるで賞』を受賞しました!!

11月8・9日(土・日) 産業技術短期大学の学園祭参加

12月14日(日) 学生プロジェクトプランコンペ最終選考会

12月21日(日) つながり交流祭にて活動発表

まちの相談室

【2014年度相談件数 33件(2014年11月末現在)】

第1回	2014年4月20日(日)	塚口バル ボランティア
第2回	2014年4月22日(火)	尼崎市都市魅力創造発信課 尼崎観光ガイド「あまらぶ」 撮影協力依頼
第3回	2014年4月25日(金)	大庄公民館 くすの木学級他依頼
第4回	2014年5月20日(火)	尼崎北警察署 痴漢撲滅キャンペーンボランティア募集
第5回	2014年5月21日(水)	みなとまつり ステージ出演・ボランティア募集
第6回	2014年5月19日(月)	尼崎市都市魅力創造発信課 子ども向けワークショップ
第7回	2014年5月26日(月)	猪名寺自治会 子ども会・盆踊り・万葉の里など
第8回	2014年6月13日(金)	尼崎市市制100周年記念担当 尼崎市制100周年周知ポスターモデル募集
第9回	2014年6月13日(金)	尼崎市都市魅力創造発信課 リビエールのシェフとショコラティエ教室
第10回	2014年6月16日(月)	尼崎商工会議所 あまがさきタイムズ「さくら製作所」取材
第11回	2014年6月27日(金)	「お店で探検環境ウォッチング」ボランティア募集 … クラブ「アオラキ」より学生募集、つなGirl副委員長へ直接依頼
第12回	2014年6月30日(月)	尼崎市社会福祉協議会ボランティアセンター
第13回	2014年6月30日(月)	尼崎市民まつりステージイベント「尼っていいとも！」
第14回	2014年7月03日(木)	尼崎市民まつり広報企画「CCB48」
第15回	2014年7月3日(木)	尼崎市卸売市場 ホームページ依頼
第16回	2014年7月10日(木)	但馬ドーム 世界身体障害者野球日本大会応援団依頼
第17回	2014年7月11日(金)	尼崎市協同・男女参画課 … 「男女表現ガイドライン」「尼崎のルールを考える」ワークショップへの学生の呼びかけ
第18回	2014年7月18日(金)	地域環境計画研究所 尼奉納祭参加依頼
第19回	2014年7月22日(火)	たちばな祭り実行委員会 第43回ボランティア募集
第20回	2014年7月25日(金)	吹田市片山小学校学童保育学級 デイキャンプ ボランティア募集
第21回	2014年8月1日(金)	尼崎市市制100周年記念担当「市制100周年記念すごろくの作成について」企画の持ち込み
第22回	2014年8月6日(水)	尼崎スポーツ振興事業団 「健康づくり教室体力測定会の実施にあたって」
第23回	2014年8月19日(火)	尼崎市市民協働局 市民まつり「あまらぶな学生のブース」
第24回	2014年8月19日(火)	尼崎市園田北地域包括支援センター 地域高齢者の居場所づくり
第25回	2014年9月11日(木)	尼崎ドライビングスクール 交通安全指導(自転車)
第26回	2014年9月30日(火)	尼ソニック2014ボランティア募集依頼
第27回	2014年10月27日(月)	尼崎市社会教育課連合婦人会担当 12/8地域のかかわりと女性をテーマに講師依頼
第29回	2014年10月28日(火)	近畿大学 学生 大学の地域貢献についてインタビュー依頼
第28回	2014年10月29日(水)	ボーイスカウト伊丹2団のボランティア依頼
第29回	2014年10月30日(木)	神戸マラソン ボランティア募集
第30回	2014年11月18日(火)	あまがさき環境オープンカレッジ … クリスマス・キャンドルナイト～あまがさきの公害の歴史を学ぶ～
第31回	2014年11月19日(水)	武庫公民館 講師紹介
第32回	2014年11月21日(金)	パークマネジメント尼崎 3月のイベントボランティア募集
第33回	2014年11月27日(木)	あいのりバスプロジェクト 東北ボランティア

★☆☆つなGirlFacebookを開設しました☆☆★
是非Facebookページの
いいね!ボタンを押して下さい!!

